

べ	み
る	ん
	な
	が
	楽
	し
	く
	、
	あ
	ん
	ぜ
	ん
	に
	あ
	そ

(四) ボールが丸いのは、何のためだと書いてありますか。「ようにするため」につづくように、文しょうから二十五字までで書きぬきましょう。

ら	四	丸
に	角	い
な	い	ボ
る	も	ール
。	の	は
	は	同
	と	じ
	ぶ	高
	方	さ
	こ	ま
	う	で
	が	は
	ば	ね
	ら	、
	ば	

(三) 丸いボールと四角いものとは、おとしたときに、どちらがいますか。三十五字までで書きましょう。

ウ

(二) 「もし、ボールが四角だったら」とありますが、四角いボールをけると、どうなると思いますか。アゝウから一つえらびましょう。
ア まっすぐ、遠くまでころがっていく。
イ 同じ高さまではね上がる。
ウ 角がじめんにひっかって、すぐに止まってしまう。

る	ど
	の
	方
	こ
	う
	に
	も
	同
	じ
	よ
	う
	に
	こ
	ろ
	が

(一) ボールが丸い一つ目のわけは、何ですか。「からです」につづくように、文しょうから二十字までで書きぬきましょう。

つぎの 文しょうを 読んで、もんだいに 答えましょう。

ボールは、どれも丸い形をしています。サッカーボールも、ドッジボールも、ピンポン玉も丸いです。どうして、ボールは丸いのでしょうか。

一つ目のわけは、どの方こうにも同じようにころがるからです。もし、ボールが四角だったら、どうなるでしょう。けつても、角がじめんにひっかって、すぐに止まってしまいます。丸いボールは、どこが下になっても同じ形なので、まっすぐ、遠くまでころがっていきます。

二つ目のわけは、いつも同じようにはずむからです。丸いボールは、どこがじめんに当たっても、同じ高さまではね上がります。四角いものをおとすと、当たったところによって、とぶ方こうがばらばらになってしまいます。

三つ目のわけは、当たってもいたくないからです。丸い形には、とがったところがありません。だから、手でうけとめても、体に当たっても、けがをしにくいのです。

ボールが丸いのは、みんなが楽しく、あんなにあそべるようにするためなのです。

(このもんだいのための書きおろし)

【小2】国語 文章問題 説明文 I 答えと解説

問一（二十五点） 答え：どの方こうにも同じようにころがる

解説：二つ目のまとまりの最初の文から。

問二（二十五点） 答え：ウ

解説：すぐあとの文から。アとイは、丸いボールのこと。

問三（二十五点） 答えの例：丸いボールは同じ高さまではね、四角いものはとぶ方こうがばらばらになる。

解説：三つ目のまとまりから。丸いボールと四角いもの、両方のことが書けていれば正かい。一つなら半分。

採点のポイント（二つそろって満点、一つなら半分）

①丸いボールは、同じ高さまではね上がる

②四角いものは、とぶ方こうがばらばらになる

問四（二十五点） 答え：みんなが楽しく、あんぜんにあそべる

解説：さいごのまとまりから。これが文しょう全体のまとめになっている。